

※様式が変更になっています。必ず新様式を使用してください。

給与支払報告書(個人別明細書)の書き方

支払を受ける者やその配偶者、扶養親族については、氏名、カナ氏名、個人番号を正確に記入してください。

(1) 令和3年1月1日現在の住所を本人に確認のうえ、番地・マンション名等まで詳細に記入してください。

(2) 【有】欄
主たる給与等において、年末調整の適用を受けており、控除対象配偶者を有している場合には「○」を記入してください。
年末調整の適用を受けていない場合は、源泉控除対象配偶者を有しているときに「○」を記入してください。

【老人】欄
控除対象配偶者が老人控除対象配偶者(70歳以上、昭和26年1月1日以前生まれ)である場合には「○」を記入してください。

(3) 控除対象配偶者又は配偶者特別控除の対象となる配偶者の氏名、フリガナ及び個人番号と合計所得金額を記入してください。

(4) 年の途中で就職や退職をされた方は、就職もしくは退職の欄へ「○」を記入し、その年月日を記入してください。
※退職日の記入がない場合、引き続き在職しているものとして扱い、特別徴収になります。

(5) 年末調整で改正後の「寡婦」又は「ひとり親」に該当する場合に、「○」を記入してください。

(6) 支払者の個人番号又は法人番号を記入してください。

※ 区分	※ 種別		※ 整理番号	
支払を受ける者の住所	吉川市きよみ野〇丁目×番地		(受給者番号) XXXX-XXXXXX	(個人番号) 123456789012
氏名	吉川 太郎		(フリガナ) ヨシカワ タロウ	(役職名)
種別	支給金額	給与所得控除後の金額(調整控除後)	所得金額の合計額	源泉徴収額
給料・賞与	8,800,000	6,820,000	3,505,473	157,400
(源泉)控除対象配偶者の有無等	配偶者(特別)の控除額	控除対象扶養親族の数(配偶者を除く。)	16歳未満扶養親族の数	障害者の数(本人を除く。)
○	380,000	1	1	1
社会保険料等の金額	1265	473	120	000
生命保険料の控除額	50	000	住宅借入金等特別控除の額	81
住宅借入金等特別控除の額の内訳	1	8,115,373	住	8,115,373
特別徴収対象配偶者の氏名	ヨシカワ ハナコ	区分	配偶者の合計所得	300,000
氏名	吉川 花子	区分	国民年金保険料等の金額	
個人番号	234567890123	区分	旧長期損害保険料の金額	30,000
控除対象者の氏名	ヨシカワ イチロウ	区分	氏名	吉川 春子
氏名	吉川 一郎	区分	個人番号	890123456789
個人番号	456789012345	区分	氏名	
扶養親族の氏名	ヨシカワ ジロウ	区分	氏名	
氏名	吉川 二郎	区分	氏名	
個人番号	567890123456	区分	氏名	
扶養親族の氏名		区分	氏名	
氏名		区分	氏名	
個人番号		区分	氏名	
扶養親族の氏名		区分	氏名	
氏名		区分	氏名	
個人番号		区分	氏名	
中途就・退職	○	受給者生年月日	昭和 51 年 1 月 1 日	
個人番号又は法人番号	54432109876543	就職年	2	退職年
住所(居所)又は所在地	吉川市吉川〇丁目×番地		元号	昭和
氏名又は名称	株式会社 なまりん		年	51
			月	1
			日	1
			電話番号	048-982-XXXX

(7) 給与と所得控除後の金額を記入してください。なお、所得金額調整控除がある場合は、所得金額調整控除の額《(9)に記入した金額》を控除した後の金額を記入してください。

(8) ①同一生計配偶者(控除対象配偶者を除く)を有する方で、その同一生計配偶者が、障害者、特別障害者又は同居特別障害者に該当する場合は、同一生計配偶者の氏名及びその旨を記入してください。(例「氏名(同配)」)

②前職での給与等を合算して年末調整を行った場合には、前職会社の名称(氏名)、給与等の支払額、社会保険料の額を記入してください。

③特別徴収(給与天引き)ができない方は、必ず「普通徴収希望」と記入し、普通徴収該当理由書の該当する符号を記入してください。記入がない場合は特別徴収となることがあります。

④提出後に訂正・修正があった場合は「訂正分」と朱書きで記入し、正しい内容の給与支払報告書を再提出してください。

(9) 所得金額調整控除の適用がある場合は、控除額を記入してください。

(10) 基礎控除額が48万円以外の場合は、該当する金額を記入してください。

(11) 生年月日は、本人確認に必要な事項です。正確に記入してください。